# 平成29年度 倉吉市通学路安全確保に係わる連絡協議会 概要

- 1 目 的 児童生徒が安全に通学できるよう、倉吉市における通学路の安全確保に向けた取組 を関係各機関が連携して推進するため、倉吉市通学路安全確保に係わる連絡協議会を 開催する。
- 2 日 時 平成29年10月16日(月)15:00~16:00
- 3 場 所 倉吉市役所 第3会議室(東庁舎)
- 4 主 催 倉吉市教育委員会事務局学校教育課
- 5 出席者 倉吉市小学校PTA連合会会長、倉吉市中学校PTA連合会副会長 倉吉市小学校長会代表、倉吉市中学校長会代表、倉吉市自治公民館連合会代表 倉吉警察署交通課担当、中部総合事務所県土整備局計画調査課担当 倉吉市建設部建設課担当、倉吉市教育委員会教育長・学校教育課担当

## 6 概 要

- (1) 開 会
- (2) 事務局説明

「倉吉市通学路交通安全プログラム〜通学路の安全確保に関する取組方針〜」について

(3) 会長選出

会長:小学校PTA連合会会長 副会長:倉吉市中学校長会代表

- (4)協議
  - ①平成26年度通学路危険箇所安全対策についての振り返り

【平成26年度の倉吉市小中学校の通学路の安全対策について各学校からの評価】

- ■安全性が高まった 55.9% ■対策後あまり変わらない 35.2%、
- ■課題が残った 8.8%

## <主な意見>

- ・課題が残ったところについて現在も計画進行中であるが、長期間の事業の場合は 必要な箇所を優先的に工程に入れる予定である。
- ・今年度、飛び出しによる接触事故があった箇所がある。安全教育の徹底も必要である。
- ②平成29年度通学路危険箇所合同点検における安全対策について 今年度の通学路の危険箇所について合同点検後の対策について説明

### <主な意見>

- ・用地取得など時間的にも予算的にもすぐに対策が講じれない箇所もある。通学路の変 更を学校やPTAに検討してもらうことも必要ではないか。
- ・面規制 (ゾーン30エリア) の区域指定も効果的である。学校周りなど、地元から声を上げてもらえば、整備されやすい。

#### ③その他

・今後、通学路危険箇所の安全対策についてホームページに掲載する。

# (5) 閉 会